

平成26年3月31日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ラ イ ト オ ン 代表者名 代表取締役社長 横 内 達 治 (コード番号 7 4 4 5 東証第一部) 問合せ先 取締役管理部長 三 浦 憲 之 (TEL: 029-858-0321)

平成26年8月期第2四半期(累計)業績予想との差異 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成25年9月30日の決算発表時に公表した平成26年8月期第2四半期累計期間(平成25年8月21日~平成26年2月20日)業績予想と実績値に差異が発生しましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成26年8月期通期(平成25年8月21日~平成26年8月20日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成26年8月期第2四半期(累計)業績予想数値との差異(平成25年8月21日~平成26年2月20日)

(単位:百万円、%)

(TE: 13/1)(
	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益	
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 25 年 9 月 30 日)	45,000	3, 300	3, 245	1,840	67円77銭	
今 回 発 表 実 績(B)	41,528	2,079	2, 052	1, 044	38円45銭	
増 減 額 (B-A)	△3 , 471	△1, 220	△1, 192	△795	_	
増 減 率(%)	△7. 7	△37. 0	△36.8	△43. 2	_	
(ご参考) 前 期 第 2 四 半 期 実 績 (平成25年8月期第2四半期)	44, 521	2, 856	2, 805	1, 526	56円71銭	

2. 差異発生の理由

当第2四半期累計期間におきましては、11 月上旬まで気温が高く、秋物商品の販売は苦戦いたしました。気温の低下とともに保温・発熱機能素材のボトムスなど一部堅調に推移した商品もあったものの、天候不順の影響などにより冬物商品の販売は全般的に厳しいものとなりました。以上の結果、売上高は当初見込みを下回る結果となりました。利益につきましては、売上動向が鈍かったため、値下げロスが増加し、売上総利益が減少したことから、販売費及び一般管理費の削減に努めたものの、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに計画を下回りました。

3. 平成26年8月期通期業績予想の修正(平成25年8月21日~平成26年8月20日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 25 年 9 月 30 日)	85,000	4, 100	4, 000	2,000	73円66銭
今回修正予想(B)	80,000	2, 270	2, 200	780	28円72銭
増 減 額 (B-A)	△5, 000	△1,830	△1,800	△1, 220	_
增 減 率(%)	△5. 9	△44. 6	△45. 0	△61. 0	_
(ご参考) 前期実績(平成25年8月期)	83, 492	3, 533	3, 417	1, 682	62円36銭

4. 修正の理由

通期につきましては、上期の実績を踏まえ、通期業績予想を上記のとおり見込んでおります。

以 上